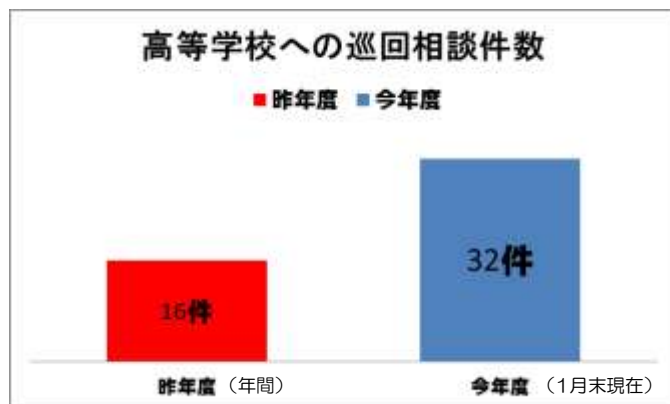


## 高等学校への巡回相談が広がっています

・今年度の特徴として、高等学校への巡回相談件数が増加しています。継続相談を通じて、アセスメントを行いながら担任やコーディネーターの先生と支援の方法について検討しています。

相談を進める中で、周囲の理解が進んだケースや生徒自らがやるべきことを整理できたケースがあります。活用できる資源や本人の得意な面などを整理しながら、引き続き丁寧に高校相談を広げていきたいと思えます。



### \*\*主な相談内容\*\*

- ・提出物が出せない背景の分析  
(レポートの書き方が分からないのか、段取りをつけるのが苦手なのか、等)
- ・出席日数が少ない生徒への支援 (中学までと高校のルールの違い、期限を明示する、等)
- ・学力不振に関する相談 (勉強の仕方の分析)
- ・将来の進路に向けて など

☆保護者相談を行い、本人の家庭での様子やこれまでの育ちについて聞き取りを行いながら、自分の得意・不得意等の特徴の理解も含めた本人相談を進めています。

☆今ある支援の資源を整理して、出来る支援について担任やコーディネーターの先生と検討を行っています。

## SSCと連動して個別の指導計画の様式を作成しています

- ・京都府スーパーサポートセンター(SSC)と府内の地域支援センターのコーディネーターが共同で高等学校における個別の指導計画を作成しています。内容は実態把握表と教科や生活行動面に関する指導計画になっています。

高等学校での巡回相談の際に、相談内容を指導計画に反映していきたいケースでは、上記の指導計画を用いて記入の検討のお手伝いをさせていただきます。

もし、個別の指導計画の様式のことで御相談があれば、地域支援センターうじまで御連絡ください。



### ●個別の指導計画の項目

- ・本人の良さ・得意なことを生かした支援の経過
- ・本人が目指す自己像
- ・本人が困っていること、解決したいこと
- ・保護者の願い など